

2015年理工学部第1問

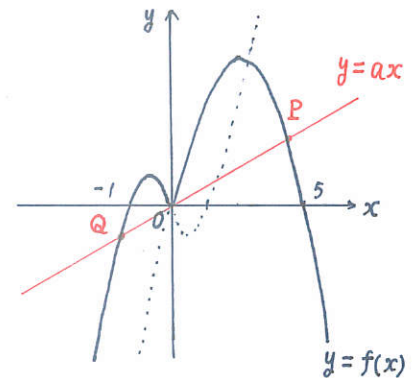
1枚目 / 2枚

1

$$f(x) = \begin{cases} x(5-x) & (x \geq 0) \\ x(x^2-1) & (x < 0) \end{cases}$$

とおき、関数 $y = f(x)$ のグラフを C とおく。直線 $y = ax$ と C は、原点 O およびそれ以外の2点 P, Q で交わっているものとする。ただし、点 P の x 座標は正、点 Q の x 座標は負であるとする。線分 OP と C によって囲まれる図形の面積を $S_1(a)$ 、線分 OQ と C によって囲まれる図形の面積を $S_2(a)$ とし、 $S(a) = S_1(a) + S_2(a)$ とおく。このとき、次の問に答えよ。

- (1) a の値の範囲を求めよ。
- (2) $S_1(a)$ を a を用いて表せ。
- (3) $S_2(a)$ を a を用いて表せ。
- (4) (1) で求めた範囲を a が変化するとき、 $S(a)$ の最小値を求めよ。



$$(1) \quad x(5-x) - ax = 0 \iff x(5-x-a) = 0 \\ \iff x = 0, 5-a$$

$$P \text{ の } x \text{ 座標は正より, } 5-a > 0 \quad \therefore a < 5 \quad \dots \textcircled{1}$$

$$x(x^2-1) - ax = 0 \iff x(x^2-1-a) = 0$$

$$Q \text{ の } x \text{ 座標は負より, } a+1 > 0 \quad \therefore a > -1 \quad \dots \textcircled{2} \quad \leftarrow \text{そのとき } Q \text{ の } x \text{ 座標は } -\sqrt{a+1} \text{ となる。}$$

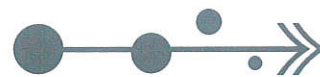
$$\textcircled{1}, \textcircled{2} \text{ より, } \underline{-1 < a < 5} \text{ ,,}$$

(2) 右上のグラフより

$$S_1(a) = \int_0^{5-a} x(5-x) - ax \, dx \\ = -\int_0^{5-a} x \{x - (5-a)\} \, dx \\ = \underline{\underline{\frac{1}{6}(5-a)^3}} \text{ ,,} \quad \leftarrow \frac{1}{6} \text{ 公式}$$

$$(3) \quad S_2(a) = \int_{-\sqrt{a+1}}^0 x(x^2-1) - ax \, dx \\ = \left[\frac{x^4}{4} - \frac{a+1}{2} x^2 \right]_{-\sqrt{a+1}}^0 \\ = -\left(\frac{(a+1)^2}{4} - \frac{(a+1)^2}{2} \right) \\ = \underline{\underline{\frac{1}{4}(a+1)^2}} \text{ ,,}$$

2枚目へつづく



2015年 理工学部 第1問

2枚目 / 2枚



1

$$f(x) = \begin{cases} x(5-x) & (x \geq 0) \\ x(x^2-1) & (x < 0) \end{cases}$$

とおき、関数 $y = f(x)$ のグラフを C とおく。直線 $y = ax$ と C は、原点 O およびそれ以外の2点 P, Q で交わっているものとする。ただし、点 P の x 座標は正、点 Q の x 座標は負であるとする。線分 OP と C によって囲まれる図形の面積を $S_1(a)$ 、線分 OQ と C によって囲まれる図形の面積を $S_2(a)$ とし、 $S(a) = S_1(a) + S_2(a)$ とおく。このとき、次の間に答えよ。

- (1) a の値の範囲を求めよ。
- (2) $S_1(a)$ を a を用いて表せ。
- (3) $S_2(a)$ を a を用いて表せ。
- (4) (1) で求めた範囲を a が変化するとき、 $S(a)$ の最小値を求めよ。

(4) (2), (3) より

$$S(a) = \frac{1}{6}(5-a)^3 + \frac{1}{4}(a+1)^2$$

$$\begin{aligned} \therefore S'(a) &= -\frac{1}{2}(5-a)^2 + \frac{1}{2}(a+1) \\ &= -\frac{1}{2}a^2 + 5a - \frac{25}{2} + \frac{a}{2} + \frac{1}{2} \\ &= -\frac{1}{2}(a^2 - 11a + 24) \\ &= -\frac{1}{2}(a-3)(a-8) \end{aligned}$$

 $-1 < a < 5$ より増減表は次のようになる

a	(-1)	\dots	3	\dots	(5)
$S'(a)$		$-$	0	$+$	
$S(a)$		\searrow		\nearrow	

$$S(3) = \frac{2^3}{6} + \frac{4^2}{4} = \frac{16}{3}$$

\therefore 最小値 $\frac{16}{3}$ ($a=3$ のとき) //